

臨時職員の退職手当請求について

令和 6 年 7 月

上北教育事務所

目次

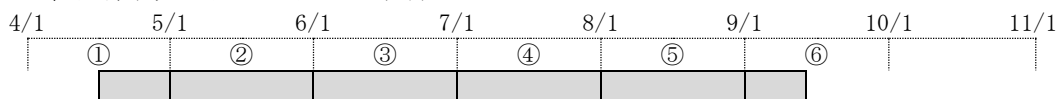
1	退職手当該当者及び提出書類について	1
2	よくある質問	2～3
3	様式	
	退職手当請求書	4
	再就職に関する申立書	5
	退職所得の受給に関する申告書（両面印刷）	6～7
4	記入例等	
	退職手当請求書	8
	再就職に関する申立書	9
	履歴カードの写しの体裁について	10
	退職所得の受給に関する申告書	11
5	参考資料	
	金融機関コード	12～13

退職手当該当者について

受給資格（職員の退職手当条例第2条第1項適用）

職員となった日の属する月から退職した日の属する月までの月数が6月以上となる場合。
（1日でも在職していれば、在職した月となる。）

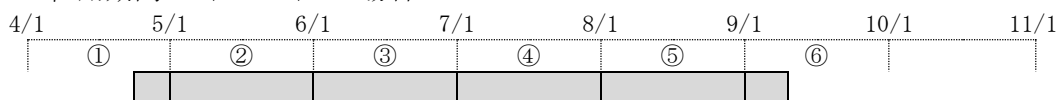
例1：任用期間が4/15～9/14の場合



実質5月だが、月単位により計算すると6月の在職期間がある

→ 在職月数 6月 受給資格 有

例2：任用期間が4/30～9/1の場合



実質4月と2日だが、月単位により計算すると6月の在職期間がある

→ 在職月数 6月 受給資格 有

提出書類について

退職手当条例により、退職した日から起算して一月以内に支払わなければならないため、概ね一週間以内に速やかに、以下の1～4の順にそろえて提出してください。

1 退職手当請求書（様式第2号）・・・2部

→様式：本手引4ページ

→記入例：本手引8ページ

2 再就職に関する申立書（様式第3号）・2部

→様式：本手引5ページ

→記入例：本手引9ページ

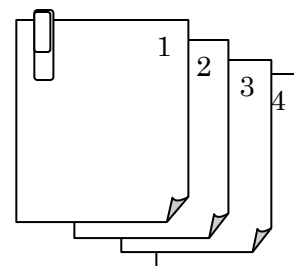
3 履歴カードの写し・・・・・・・・・・2部

→作成手順：本手引10ページ

4 退職所得の受給に関する申告書・・・・2部

→様式：本手引6～7ページ（両面印刷）

→記入例：本手引11ページ



よくある質問

Q 1 : 本校勤務の臨時職員が任期満了となりました。退職手当を請求できますか。

本手引 1 ページ「臨時職員の退職手当該当者について」を参考にして確認してください。

任期満了から次の任用予定までに 1 日以上空きがある場合のほか、次の任用予定がなく自宅待機となる場合や、任期の途中で退職する場合には、履歴カードで任用期間を確認し、退職手当支給要件に該当している場合には、速やかに退職手当の請求手続きを行ってください。

Q 2 : 退職手当の請求はいつまでに行えばよいでしょうか。

教育事務所では、概ね退職日（任期満了の日）から 1 週間以内に退職手当の請求書類の提出をお願いしているところですが、退職後に自宅待機となる方には退職日前に書類の提出をお願いしています。また、処理件数の多い年度末の退職予定者については、退職予定日の約 1 カ月前に書類の提出期限を設けています。

その他の例外として、死亡退職による退職手当請求で、退職日から請求まで 1 ヶ月以上の期間を設ける場合もあります。

Q 3 : 退職手当請求書を提出した後に引っ越しをします（しました）。退職手当を受給する前に現住所が変わった場合、必要な手続はありますか。

現住所の記載欄がある「退職手当請求書」および「退職所得の受給に関する申告書」を、各 2 部再提出してください。「履歴カードの写し」については、住所欄を追記して再提出する必要はありません。

Q 4 : 配偶者の日本人学校赴任に伴って、任期満了前に国内の住居を引き払い、ホテルに滞在することになりました。退職手当請求時の現住所はどこにすればよいでしょうか。

退職手当を支給する際に、退職手当請求書に記載されている現住所あてに通知を郵送しています。国外への通知郵送は想定していないため、国内で請求者に連絡が取れる住所（実家等）を現住所として記入してください。

Q 5 : 3 月 3 1 日まで常勤の講師として勤務し任期満了を迎えましたが、4 月 1 日付けで初任者研修に係る非常勤講師として採用になった場合、「退職日翌日の再就職」に該当しますか。また、3 月 3 1 日をもって任期満了後、他県の常勤講師として採用された場合についても、退職日翌日の再就職に該当するか教えてください。

いずれの場合も該当しません。

再就職申立書にある「国家公務員退職手当法第 2 条に規定する職員又は地方公務員

（当該地方公共団体の退職手当に関する条例により、当該地方公務員としての勤続期間に通算される者）」には、非常勤職員および他都道府県の臨時職員は含まれていません。

Q 6 : 3 月 3 1 日まで常勤の講師として勤務予定ですが、4 月 1 日から県内の教諭として採用が内定しています。「退職日翌日の再就職」にあたるので退職手当は請求できないようですが、このままこの任用期間は無駄になってしまうのでしょうか。

3 月 3 1 日まで勤務し、引き続き 4 月 1 日に教諭として採用になる場合は、採用前の引き続き任用期間は採用後の勤務年数に加算するので、正規の職員として退職する際に使用されます。

(様式第2号)

令和 年 月 日

青森県教育委員会教育長 殿

(所属コード) ()
退職時の所属名

退職時の職名

(郵便番号) ()
フリガナ
現 住 所

(職員番号) ()
フリガナ
氏 名

退職手当請求書

令和 年 月 日青森県 職名 学校 ()
) を退職したから退職手当を支給されるよう関係書類を添えて請求します。

口座振替の方法による支払いを希望する場合は、下記事項を記入してください。

	金融機関コード []
金融機関名	銀行 信用金庫 信用組合 労働金庫 農業協同組合 支店
預金の種別	1 普通預金 2 当座預金
口座番号	

(様式第 3 号)

令和 年 月 日

青森県教育委員会教育長 殿

退職時の学校名

退職時の職名

氏 名

再就職に関する申立書

職名

令和 年 月 日（ ）を退職しましたが、同日又は翌日に国家公務員退職手当法第 2 条に規定する職員又は地方公務員（当該地方公共団体の退職手当に関する条例により、当該地方公務員としての勤続期間に通算される者）に再就職していないことを申し立てます。



退職 手当 の 支 払 者 の あ な た の	所在地 (住所)	〒030-8540 青森市長島1丁目1番1号		あ な た の	現住所	〒	
	名称 (氏名)	青森県教育委員会 教育長			氏名		
	法人番号 (個人番号)	※提出を受けた退職手当の支払者が記載してください。 2 0 0 0 0 2 0 0 2 0 0 0 1			個人番号		
					その年1月1日 現在の住所		

A	このA欄には、すべての人が、記載してください。(あなたが、前に退職手当等の支払を受けたことがない場合には、下のB以下の各欄には記載する必要がありません。)				
	① 退職手当等の支払いを受けることとなった年月日	年 月 日			
	② 退職の区分等	一般・障害	生活・扶助	の有・無	
	③ この申告書の提出先から受ける退職手当等についての勤続期間	自 至	年 月 日	年	
	うち特定役員等勤続期間	有 無	自 至	年 月 日	年
	うち一般勤続期間との重複勤続期間	有 無	自 至	年 月 日	年
	うち短期勤続期間との重複勤続期間	有 無	自 至	年 月 日	年
	うち 短期勤続期間	有 無	自 至	年 月 日	年

B	あなたが本年中に他にも退職手当等の支払を受けたことがある場合には、このB欄に記載してください。				
	④ 本年中に支払を受けた他の退職手当等についての勤続期間	自 至	年 月 日	年	
	うち特定役員等勤続期間	有 無	自 至	年 月 日	年
	うち 短期勤続期間	有 無	自 至	年 月 日	年
	⑤ ③と④の通算勤続期間	自 至	年 月 日	年	
	うち特定役員等勤続期間	有 無	自 至	年 月 日	年
	うち一般勤続期間との重複勤続期間	有 無	自 至	年 月 日	年
	うち短期勤続期間との重複勤続期間	有 無	自 至	年 月 日	年
	うち全重複勤続期間	有 無	自 至	年 月 日	年
	うち 短期勤続期間	有 無	自 至	年 月 日	年
	うち一般勤続期間との重複勤続期間	有 無	自 至	年 月 日	年

C	あなたが前年以前4年内(その年に確定拠出年金法に基づく老齢給付金として支給される一時金の支払を受ける場合には、19年内)に退職手当等の支払を受けたことがある場合には、このC欄に記載してください。				
	⑥ 前年以前4年内(その年に確定拠出年金法に基づく老齢給付金として支給される一時金の支払を受ける場合には、19年内)の退職手当等についての勤続期間	自 至	年 月 日	年	
	⑦ ③又は⑤の勤続期間のうち、⑥の勤続期間と重複している期間	自 至	年 月 日	年	
	⑧ ④又は⑤の勤務期間のうち、⑧又は⑨の勤続期間だけからなる部分の期間	自 至	年 月 日	年	
	④ うち特定役員等勤続期間との重複勤続期間	有 無	自 至	年 月 日	年
	⑤ うち短期勤続期間との重複勤続期間	有 無	自 至	年 月 日	年

D	A又はBの退職手当等についての勤続期間のうちに、前に支払を受けた退職手当等についての勤続期間の全部又は一部が通算されている場合には、その通算された勤続期間等について、このD欄に記載してください。				
	⑧ Aの退職手当等についての勤続期間(③)に通算された前の退職手当等についての勤続期間	自 至	年 月 日	年	
	うち特定役員等勤続期間	有 無	自 至	年 月 日	年
	うち 短期勤続期間	有 無	自 至	年 月 日	年
	⑨ Bの退職手当等についての勤続期間(④)に通算された前の退職手当等についての勤続期間	自 至	年 月 日	年	
	うち特定役員等勤続期間	有 無	自 至	年 月 日	年
	うち 短期勤続期間	有 無	自 至	年 月 日	年
	⑩ ③又は⑤の勤務期間のうち、⑧又は⑨の勤続期間だけからなる部分の期間	自 至	年 月 日	年	
	① うち特定役員等勤続期間	有 無	自 至	年 月 日	年
	② うち短期勤続期間	有 無	自 至	年 月 日	年
	⑪ ⑦と⑩の通算期間	自 至	年 月 日	年	
	⑫ ④と⑧の通算期間	自 至	年 月 日	年	
	⑬ ⑤と⑨の通算期間	自 至	年 月 日	年	

E	B又はCの退職手当等がある場合には、このE欄にも記載してください。							
	区分	退職手当等の支払を受けることとなった年月日	収入金額 (円)	源泉徴収税額 (円)	特別徴収税額 (円)	支払を受けた年月日	退職の区分	支払者の所在地 (住所)・名称(氏名)
	B	一般					一般障害	
	特定役員						一般障害	
	短期						一般障害	
	C						一般障害	

注 意 事 項

- 1 この申告書は、退職手当等の支払を受ける際に支払者に提出してください。提出しない場合は、所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額は、支払を受ける金額の20.42%に相当する金額となります。また、市町村民税及び都道府県民税については、延滞金を徴収されることがあります。
- 2 Bの退職手当等がある人は、その退職手当等についての退職所得の源泉徴収票（特別徴収票）又はその写しをこの申告書に添付してください。
- 3 支払を受けた退職手当等の金額の計算の基礎となった勤続期間に特定役員等勤続期間及び短期勤続期間が含まれる場合は、その旨並びに特定役員等勤続期間、短期勤続期間、年数及び収入金額等を所定の欄に記載してください。

申 告 書 の 書 き 方

- 1 「①」欄には、退職年月日（会社の役員等の退職手当等で、株主総会等の決議を要するものは、その決議により支払を受ける金額が具体的に定められた年月日）を記載します。
- 2 「②」欄には、在職中に障害者となったことに直接起因して退職した人は、「障害」を○で囲み、（ ）内に障害の状態、身体障害者手帳等の交付年月日等を記載します。その他の人は「一般」を○で囲みます。また、その年1月1日現在で生活保護法による生活扶助を受けている人は、生活扶助の「有」を、その他の人は「無」を○で囲みます。
- 3 「③」欄には、この申告書を提出して今回支払を受ける退職手当等についての勤続期間とその年数（1年未満の端数は切上げ）を記載します。

この場合、勤続期間は、原則としてその支払者の下で引き続き勤務した期間（その支払者から前に退職手当等の支払を受けている場合には、前の退職手当等の計算の基礎となった勤続期間の末日以前の期間を除きます。）によります。ただし、次の期間がある場合には、その期間を加えた期間によります。

 - (1) その支払者から受けた前の退職手当等の計算の基礎となった勤続期間で、今回の退職手当等の計算の基礎となる勤続期間に通算された期間
 - (2) 一時他に勤務していたなどのため、その支払者の下での勤務が中断した人の、その中断前に引き続き勤務した期間（一時他に勤務することとなった際に、その支払者から退職手当等を受けなかった場合に限ります。）
 - (3) 他に勤務していた期間（その支払者の下で勤務しなかった期間に限ります。）で、今回の退職手当等の計算の基礎となる期間に通算された期間

また、「③」欄の内書には、上記の勤続期間のうち、特定役員退職手当等（※1）に係る勤続期間（以下「特定役員等勤続期間」といいます。）の有無及び短期退職手当等（※2）に係る勤続期間（以下「短期勤続期間」といいます。）の有無、有の場合は、その勤続期間及びその年数（1年未満の端数切上げ）を記載します。

更に、特定役員等勤続期間の内書として、特定役員等勤続期間と一般退職手当等（※3）に係る勤続期間（以下「一般勤続期間」といいます。）の重複の有無及び特定役員等勤続期間と短期勤続期間の重複の有無、有の場合は、その重複期間及びその年数（1年未満の端数切上げ）を記載します。

※1 特定役員退職手当等とは、役員等としての勤続年数（以下「役員等勤続年数」といいます。）が5年以下である人が支払を受ける退職手当等のうち、その役員等勤続年数に対応する退職手当等として支払を受けるものをいいます。

上記の役員等とは次に掲げる人をいいます。

イ 法人税法第2条第15号に規定する役員

ロ 国会議員及び地方公共団体の議会の議員

ハ 国家公務員及び地方公務員

- 2 短期退職手当等とは、短期勤続年数（役員等以外の者として勤務した期間により計算した勤続年数が5年以下であるものをいい、この勤続年数については、役員等として勤務した期間がある場合、その期間を含めて計算します。以下同じです。）に対応する退職手当等として支払を受けるものであって、特定役員退職手当等に該当しないものをいいます。
- 3 一般退職手当等とは、退職手当等のうち、特定役員退職手当等及び短期退職手当等のいずれにも該当しないものをいいます。
- 4 「④」欄には、本年中に支払を受けた他の退職手当等についての勤続期間を上記3の方法で計算して記載します。また、内書は、上記3「③」欄の内書に倣い記載します。
- 5 「⑤」欄には、「③」欄と「④」欄の勤続期間について、重複する部分は二重に計算しないように通算した勤続期間とその年数（1年未満の端数は切上げ）を記載します。

また、内書の「うち特定役員等勤続期間」並びにその内書の「うち一般勤続期間との重複勤続期間」、「うち短期勤続期間との重複勤続期間」及び「うち短期勤続期間」の各欄は、上記3「③」欄の内書に倣い記載しますが、これらの重複勤続期間には全重複勤続期間（特定役員等勤続期間、短期勤続期間及び一般勤続期間が重複している期間をいいます。以下同じです。）を含みません。

更に、「うち全重複勤続期間」欄は全重複勤続期間について、「うち短期勤続期間」の内書の「うち一般勤続期間との重複勤続期間」欄は短期勤続期間と一般勤続期間が重複している期間（全重複勤続期間を除きます。）について、その該当の有無、有の場合は、その重複勤続期間及びその年数（1年未満の端数切上げ）を記載します。
- 6 「⑥」欄には、前年以前4年内（その年に確定拠出年金法に基づく老齢給付金として支給される一時金の支払を受ける場合には、19年内）に支払を受けた退職手当等（以下「4年内の退職手当等」といいます。）がある場合に、その4年内の退職手当等についての勤続期間を記載します。

ただし、4年内の退職手当等の収入金額がその退職手当等についての退職所得控除額に満たなかったときは、その4年内の退職手当等の収入金額に応じ、その4年内の退職手当等についての勤続期間の初日から次表の算式によって計算した数（小数点以下の端数は切捨て）に相当する年数が経過する日までの期間を記載します。

4年内の退職手当等の収入金額	算 式
800万円以下の場合	その収入金額÷40万円
800万円を超える場合	(その収入金額－800万円)÷70万円＋20
- 7 「⑦」欄には、「③」欄又は「⑤」欄の勤続期間のうち、「⑥」欄の勤続期間と重複している期間を記載します。また、「⑦」欄及び「⑧」欄には、この重複している期間のうち、「③」欄又は「⑤」欄の特定役員等勤続期間又は短期勤続期間と重複する期間の有無、有の場合は、その重複勤続期間及びその年数（1年未満の端数切捨て）を記載します。
- 8 「⑧」欄又は「⑨」欄には、「③」欄又は「④」欄の勤続期間のうち、その勤続期間に通算された、前の退職手当等についての勤続期間（上記3の(1)又は(3)の期間（(3)の期間については、その「他」の勤務先から前に退職手当等の支払を受けている場合に限りません。））とその年数（1年未満の端数切捨て）を記載します。また、内書には、その勤続期間のうち、特定役員等勤続期間又は短期勤続期間の有無、有の場合は、その特定役員等勤続期間又はその短期勤続期間及びその年数（1年未満の端数切捨て）を記載します。
- 9 「⑩」欄には、「③」欄又は「⑤」欄の勤続期間のうち、「⑧」欄又は「⑨」欄の勤続期間だけからなる部分の期間とその年数（1年未満の端数切捨て）を記載します。また、「㉔」欄及び「㉕」欄には、その勤続期間のうち、特定役員等勤続期間又は短期勤続期間の有無、有の場合は、その特定役員等勤続期間又は短期勤続期間及びその年数（1年未満の端数切捨て）を記載します。
- 10 「⑪」欄には、「⑦」欄と「⑩」欄の勤続期間について、重複する部分は二重に計算しないように通算した勤続期間とその年数（1年未満の端数切捨て）を記載します。また、「㉖」欄及び「㉗」欄には、「⑦」欄と「㉔」欄及び「㉕」欄の勤続期間について、重複する部分は二重に計算しないように通算した勤続期間とその年数（1年未満の端数切捨て）を記載します。

記載例

(様式第2号)

令和 6年 3月 31日

青森県教育委員会教育長 殿

書類の提出年月日は退職日当日以降とする

(所属コード) (5612349)
退職時の所属名 八戸市立尻内小学校

退職時の職名 講師

(郵便番号) (039-1101)
フリガナ 八戸市立尻内町字鴨田7-12
現住所 八戸市立尻内町字鴨田7-12

(職員番号) ()
フリガナ 八戸花子
氏名 八戸花子

電算職員以外は記入不要

押印不要

退職日(任用期間の最終日)を記入

退職手当請求書

令和 6年 3月 31日青森県 八戸市立尻内小学校 (講師)
を退職したから退職手当を支給されるよう関係書類を添えて請求します。

口座振替の方法による支払いを希望する場合は、下記事項を記入してください。

金融機関コード [6543210]

金融機関名	新 町	銀 行 信 用 金 庫 信 用 組 合 労 働 金 庫 農業協同組合	青 森 支店
預金の種別	① 普通預金	2 当座預金	
口座番号	0112233		

金融機関コード(4桁)
+店番(3桁)の計7桁

記載例

(様式第3号)

令和 6年 3月31日

青森県教育委員会教育長 殿

書類の提出年月
日は退職日当日
以降とする

退職時の学校名 八戸市立尻内小学校

退職時の職名 講師

氏 名 八戸花子

押印不要

退職日（任用期間
の最終日）を記入

再就職に関する申立書

職名

令和 6年 3月31日（講師）を退職しましたが、同日又は翌日に国家公務員退職手当法第2条に規定する職員又は地方公務員（当該地方公共団体の退職手当に関する条例により、当該地方公務員としての勤続期間に通算される者）に再就職していないことを申し立てます。

履歴カードの写しの体裁について

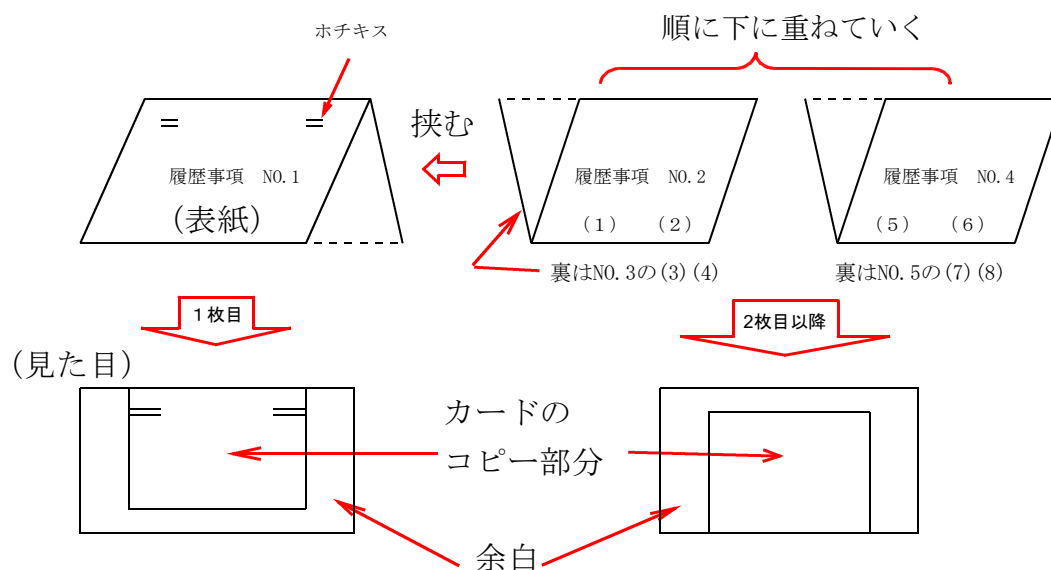
退職手当の請求などに添付する履歴カードの写しについては、次のように体裁を整えること。

(1) コピーのとりかた

- ① A3用紙にコピーすること。(二つ折りにしてA4サイズにする。)
- ② 履歴カードは、畳んだ状態でB5に近いサイズであるが、B判用紙にコピーしないこと。また、見開きの状態をA4縦の1枚にコピーしないこと。(年月日や発令者など端の方の記載事項が切れて見えなくなるのを避けるため。)
- ③ A3用紙をA4に折るときの折り線と、履歴カードの畳み目が、重なる位置で複写されるように、真ん中に開いてカードを置き、縮小・拡大をせず原寸でコピーすること。

(2) 綴じ方(図は、記載事項がNo. 5の(8)までの例)

- ① 表紙を含む1枚目は山折りに、2枚目以降は谷折りに、A3を二つ折りにする。(下図参照)
- ② 二つ折りにしたものの、2枚目以降を順に重ね、重ねた状態で1枚目で挟み込む。
- ③ 上部2箇所をホチキスでとめる。



令和 6 年 3 月 31 日 青 森 税務署長 市町村長 殿		令和6年分 退職所得の受給に関する申告書 兼 退職所得申告書		<div style="text-align: right;"> </div>		
退職手当の支払者の	所在地 (住所)	〒 030-8540 青森市長島1丁目1番1号		あなたの 現在の住所	〒 039-1101 八戸市尻内町鴨田7-12	
	名称 (氏名)	青森県教育委員会 教育長			氏 名	八戸 花子
	法人番号 (個人番号)	※提出を受けた退職手当の支払者が記載してください。 2 0 0 0 0 2 0 0 2 0 0 0 1			個人番号	
					その年1月1日 現在の住所	現住所と同じ
このA欄には、すべての人が、記載してください。(あなたが、前に退職手当等の支払を受けたことがない場合には、下のB以下の各欄には記載する必要がありません。)						
A	① 退職手当等の支払いを受けることとなった年月日	6 年 3 月 31 日		③ この申告書の提出先から受ける退職手当等についての勤続期間		
	② 退職の区分等	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px; display: inline-block;">一般</div> 生活の 有・無 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">障害</div>] 扶助		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> ※ 太枠内のみ記入すること。 </div>		
あなたが本年中に他にも退職手当等の支払を受けたことがある場合には、このB欄に記載してください。						
B	④ 本年中に支払を受けた他の退職手当等についての勤続期間	自 年 月 日 至 年 月 日		⑤ ③と④の通算勤続期間		
	うち特定役員等勤続期間	有 無	自 年 月 日 至 年 月 日	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> うち一般勤続期間との重複勤続期間 </div>		
	うち 短期勤続期間	有 無	自 年 月 日 至 年 月 日	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> うち短期勤続期間との重複勤続期間 </div>		
				<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> うち全重複勤続期間 </div>		
あなたが前年以前4年内(その年に確定拠出年金法に基づく老齢給付金として支給される一時金の支払を受ける場合には、19年内)に退職手当等の支払を受けたことがある場合には、このC欄に記載してください。						
C	⑥ 前年以前4年内(その年に確定拠出年金法に基づく老齢給付金として支給される一時金の支払を受ける場合には、19年内)の退職手当等についての勤続期間	自 年 月 日 至 年 月 日		⑦ ③又は⑤の勤続期間のうち、⑥の勤続期間と重複している期間		
				<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> ① うち特定役員等勤続期間との重複勤続期間 </div>		
A又はBの退職手当等についての勤続期間のうち、前に支払を受けた退職手当等についての勤続期間の全部又は一部が通算されている場合には、その通算された勤続期間等について、このD欄に記載してください。						
D	⑧ Aの退職手当等についての勤続期間(③)に通算された前の退職手当等についての勤続期間	自 年 月 日 至 年 月 日		⑩ ③又は⑤の勤務期間のうち、⑧又は⑨の勤続期間だけからなる部分の期間		
	うち特定役員等勤続期間	有 無	自 年 月 日 至 年 月 日	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> ① うち特定役員等勤続期間 </div>		
	うち 短期勤続期間	有 無	自 年 月 日 至 年 月 日	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> ② うち短期勤続期間 </div>		
	⑨ Bの退職手当等についての勤続期間(④)に通算された前の退職手当等についての勤続期間	自 年 月 日 至 年 月 日		⑪ ⑦と⑩の通算期間		
				<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> ③ うち ⑦と⑩の通算期間 </div>		
				<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> ④ うち ⑦と⑩の通算期間 </div>		
B又はCの退職手当等がある場合には、このE欄にも記載してください。						
E	区分	退職手当等の支払を受けたこととなった年月日	収入金額 (円)	源泉徴収税額 (円)	特別徴収税額 (円)	
	B	一般				
		特定役員				
		短期				
C						
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div> 退職の区分 一般 障害 一般 障害 一般 障害 </div> <div> 支払を受けた年月日 </div> <div> 退職の区分 一般 障害 一般 障害 一般 障害 </div> <div> 支払者の所在地 (住所)・名称(氏名) </div> </div>						

金融機関コード一覧（支店名五十音順）

青森銀行

金融機関コード	支店名
0117	111 青森市役所支店
0117	312 旭ヶ丘中央支店
0117	507 鰺ヶ沢支店
0117	971 あおもりネット支店
0117	107 油川支店
0117	112 青森西支店
0117	319 石堂支店
0117	503 板柳支店
0117	510 エルムの街支店
0117	901 大館中央支店
0117	119 大野支店
0117	704 大畑出張所
0117	705 大間支店
0117	702 大湊支店
0117	201 親方町支店
0117	402 大鰐支店
0117	108 篠田支店
0117	606 乙供支店
0117	313 卸市場支店
0117	505 金木中央支店
0117	132 蟹田支店
0117	607 上北町支店
0117	128 観光通支店
0117	212 桔梗野支店
0117	211 北大通支店
0117	401 黒石支店
0117	106 県庁支店
0117	501 五所川原支店
0117	802 五戸支店
0117	131 平内支店
0117	105 青森東支店
0117	912 札幌中央支店
0117	303 鮫支店
0117	801 三戸支店
0117	603 七戸中央支店
0117	306 下組町支店
0117	210 城西出張所
0117	310 鮫白銀支店
0117	309 城下中央支店
0117	102 新町支店
0117	931 仙台支店
0117	804 田子支店
0117	506 つがる支店
0117	202 津軽和徳支店
0117	502 鶴田支店
0117	921 東京支店
0117	203 土手町支店
0117	209 富田支店
0117	601 十和田支店
0117	611 十和田北支店
0117	608 十和田南支店
0117	114 問屋町支店
0117	120 中佃支店
0117	115 浪打中央支店
0117	404 浪岡中央支店
0117	116 浪館支店
0117	803 南部支店
0117	316 根城支店
0117	903 能代中央支店
0117	604 野辺地支店
0117	805 階上支店
0117	301 八戸支店
0117	322 八戸西支店
0117	311 八戸市庁支店
0117	140 浜館支店
0117	129 東造道支店
0117	406 平川支店
0117	206 弘前駅前支店
0117	207 弘前市役所出張所
0117	208 弘前東支店
0117	508 深浦支店

青森銀行(つづき)

金融機関コード	支店名
0117	403 藤崎支店
0117	104 古川支店
0117	614 堀口支店
0117	101 本店営業部
0117	915 本通支店
0117	612 松園町支店
0117	214 松原東支店
0117	127 松原通り支店
0117	205 弘前南支店
0117	602 三沢支店
0117	307 三日町支店
0117	302 湊支店
0117	320 南類家支店
0117	701 むつ支店
0117	704 むつ大畑出張所
0117	605 百石支店
0117	941 盛岡中央支店
0117	911 梁川町支店
0117	609 六ヶ所中央支店

みちのく銀行

金融機関コード	支店名
0118	040 青森支店
0118	014 青森中央営業部
0118	042 青森古川支店
0118	152 青森南支店
0118	050 旭ヶ丘支店
0118	029 浅虫温泉支店
0118	524 鰺ヶ沢東支店
0118	097 石江支店
0118	158 石江新城支店
0118	229 石渡支店
0118	031 板柳支店
0118	225 岩木支店
0118	333 売市支店
0118	081 大館支店
0118	022 大鰐支店
0118	622 岡三沢支店
0118	027 沖館支店
0118	089 柏木町支店
0118	106 堅田支店
0118	033 金木支店
0118	101 金沢支店
0118	221 上土手町支店
0118	953 亀田支店
0118	074 軽米支店
0118	076 河原本支店
0118	131 ききょう支店
0118	037 木造支店
0118	072 久慈支店
0118	024 黒石支店
0118	016 国道支店
0118	520 五所川原中央支店
0118	523 小泊支店
0118	062 小中野支店
0118	058 五戸中央支店
0118	157 小湊支店
0118	028 小柳支店
0118	151 栄町支店
0118	160 桜川筒井支店
0118	154 桜川通り支店
0118	090 札幌支店
0118	096 三内支店
0118	059 三戸南部支店
0118	057 七戸支店
0118	011 下土手町支店
0118	064 城下支店
0118	013 城東支店
0118	065 白銀支店
0118	095 仙台一番町支店
0118	087 大学病院前支店
0118	075 多賀台支店

みちのく銀行(つづき)

金融機関コード	支店名
0118	122 佃支店
0118	032 鶴田支店
0118	086 天間林支店
0118	098 東京中央支店
0118	156 戸山団地支店
0118	056 十和田中央支店
0118	161 第二間屋町支店
0118	034 中里支店
0118	130 七重浜支店
0118	043 浪打支店
0118	085 浪岡支店
0118	045 浪館通支店
0118	077 南部中央支店
0118	025 西弘前支店
0118	073 二戸支店
0118	084 能代支店
0118	054 野辺地中央支店
0118	091 函館支店
0118	060 八戸中央支店
0118	134 白山台出張所
0118	135 田向支店
0118	068 八戸駅前支店
0118	082 比内支店
0118	411 平賀支店
0118	010 弘前営業部
0118	223 弘前公園前支店
0118	039 深浦北支店
0118	078 穂並支店
0118	136 本店営業部イトーヨーカドー青森店出張所
0118	102 松島支店
0118	046 松原支店
0118	228 松森町支店
0118	621 三沢中央支店
0118	954 美原支店
0118	051 むつ中央支店
0118	070 盛岡支店
0118	049 八重田支店
0118	330 柳町支店
0118	955 湯川支店
0118	620 横浜支店
0118	067 類家支店
0118	052 六ヶ所支店

※金融機関コード

4桁の金融機関コードと、3桁の支店コードを合わせた計7桁とする。

金融機関コード一覧（支店名五十音順）

青い森信用金庫

金融機関コード	支店名
1105 040	青森営業部
1105 064	板柳支店
1105 038	おいらせ支店
1105 057	大野支店
1105 075	大間支店
1105 074	大湊支店
1105 004	鍛冶町支店
1105 067	金木支店
1105 058	金沢支店
1105 016	河原木支店
1105 046	黒石支店
1105 066	五所川原支店
1105 006	鮫支店
1105 061	篠田支店
1105 072	下北営業部
1105 054	城東支店
1105 005	白銀支店
1105 037	大学通支店
1105 060	佃支店
1105 065	鶴田支店
1105 028	十和田営業部
1105 018	中居林支店
1105 044	浪岡支店
1105 020	新井田支店
1105 007	廿三日町支店
1105 013	沼館支店
1105 014	根城支店
1105 015	八戸駅通支店
1105 010	八戸桔梗野支店
1105 047	弘前支店
1105 049	弘前駅前支店
1105 041	古川支店
1105 036	穂並支店
1105 002	本店
1105 029	三沢支店
1105 003	湊支店
1105 025	湊高台支店
1105 026	南類家支店
1105 053	八重田支店
1105 059	安原支店
1105 012	類家支店
1105 032	六戸支店

岩手銀行

金融機関コード	支店名
0123 078	青森
0123 069	青山町
0123 071	秋田
0123 058	安代
0123 136	あてるい
0123 013	石鳥谷
0123 077	石巻
0123 137	泉中央
0123 024	一関
0123 092	一関西
0123 049	一戸
0123 067	伊保内
0123 044	岩泉
0123 151	岩手医大出張所
0123 065	上田
0123 023	江刺
0123 096	江釣子
0123 141	大崎
0123 039	大槌
0123 007	大通
0123 034	大船渡
0123 115	加賀野
0123 011	鍛冶町
0123 022	金ヶ崎
0123 036	釜石
0123 051	軽米
0123 016	北上
0123 086	北上駅前
0123 099	北上東
0123 122	久慈
0123 045	久慈中央
0123 055	葛巻
0123 061	気仙沼
0123 009	県庁
0123 057	好摩
0123 004	材木町
0123 031	盛
0123 130	三関
0123 073	塩釜
0123 054	雫石
0123 108	城西
0123 050	浄法寺
0123 012	紫波
0123 105	巢子
0123 028	摺沢
0123 035	世田米
0123 062	仙台営業部
0123 005	仙北町
0123 027	千厩
0123 008	惣門
0123 056	平舘
0123 033	高田
0123 104	高松
0123 118	滝沢
0123 047	種市
0123 110	田面木
0123 076	茶畑
0123 112	月が丘
0123 070	津志田
0123 015	土沢
0123 113	手代森
0123 088	天昌寺
0123 063	東京営業部
0123 018	遠野
0123 109	常盤台
0123 083	都南
0123 038	中妻
0123 100	中ノ橋
0123 074	長町
0123 048	二戸
0123 053	沼宮内
0123 072	根城
0123 046	野田

岩手銀行(つづき)

金融機関コード	支店名
0123 059	八戸支店
0123 132	八戸駅前支店
0123 116	花巻支店
0123 010	花巻支店
0123 117	花巻北支店
0123 131	花巻西支店
0123 037	はまゆり支店
0123 095	原中支店
0123 121	日高支店
0123 120	平泉支店
0123 029	藤沢支店
0123 006	本町支店
0123 001	本店営業部
0123 021	前沢支店
0123 082	松園支店
0123 019	水沢支店
0123 087	みたけ支店
0123 075	緑が丘支店
0123 060	湊支店
0123 084	宮城野支店
0123 040	宮古支店
0123 041	宮古中央支店
0123 107	本宮支店
0123 002	盛岡駅前支店
0123 085	盛岡市役所出張所支店
0123 119	矢巾
0123 079	山岸支店
0123 043	山田支店
0123 025	山目町支店
0123 081	流通センター支店

※金融機関コード
4桁の金融機関コードと、3桁の支店
コードを合わせた計7桁とする。